

令和2年度使用 茨城県第4採択地区 教科用図書の採択理由書

茨城県第4採択地区教科用図書選定協議会

会長 飯島 郁郎

| 教科 | 発行者の番号・略称 教科書名 | 事 由 |
|----|-------------------|---|
| 音楽 | 27・教芸 小学生の音楽 | <p>○ 各学年においてスタート時のオリエンテーション的な題材が取り上げられており、音楽活動を通して友達づくりがスムーズに行われるような工夫がされている。</p> <p>○ 我が国や郷土の文化を受け継ごうとする気持ちを育てるため、太鼓パートを口唱歌で歌う等、すべての児童が取り組みやすい体験型の鑑賞学習で親しみをもたせる工夫や、社会科や総合的な学習の時間との連携を図って調べ学習で興味・関心を育てる工夫がされている。</p> <p>○ 子どもやキャラクターの吹き出しを充実させて、気付いてほしい点や創意工夫のポイントをわかりやすく示し、対話的で協働的な学習を進められるような工夫がされている。</p> <p>○ 表現を工夫するためのヒントや学習の活動例、個々の思いや意図が書き込めるワークシートが掲載されており、互いに意見を交流し考えを広げ深め、主体的に学習を進めることができるよう工夫されている。</p> <p>○ 低学年では歌唱・音楽づくりの教材、中学年では器楽教材、高学年では鑑賞教材といった、低・中・高で重点領域を置き、基礎・基本の定着を図る工夫がされている。巻頭の「学びの地図」で年間の見通しを示し、音楽を形づくっている要素を中心に、6年間を通して系統的で学びがつながる題材構成になっている。</p> <p>○ 特別支援教育の視点に立ち、ユニバーサルデザインを取り入れ、すべての児童にとって使いやすく学びやすいように配慮されている。優しい色調のイラスト、識別しやすい配色、楽譜や説明文を目立たせるレイアウト等、児童が集中して学習できるような工夫が見られる。</p> |

